

3Dカメラとスマートグラスを用いて豚の体重を瞬時に推定 — 豚の体重が見えるメガネ —

- AI(人工知能)とAR(拡張現実)技術を駆使した豚の体重自動判定システムを開発。
- 3Dカメラとスマートグラスを装着して豚を見るだけで体重と枝肉重量を推定可能。
- 両手がふさがることなく作業者一人でも簡単に体重推定ができるため、出荷豚の選別が容易になる。

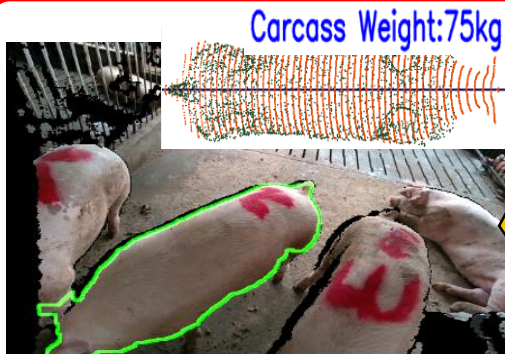
3Dカメラ



スマートグラス

スマートグラス等の装着風景

スマートグラスで豚を見ると、瞬時に体重と枝肉重量がメガネに表示される。



スマートグラスの映像

- 3Dカメラで得られた豚の体形データを基にAIにより体重と枝肉重量を推定。
- 非接触なので人も豚もストレスフリー。

導入により期待される効果

100kgを超える豚の出荷時体重が、3Dカメラとスマートグラスの導入により豚に触れることなく視線を豚に合わせるだけで簡単に推定できる。両手をふさぐことなく他の作業に従事できるため、養豚農家の作業効率化が期待される。また、最適な出荷時期の見極めが容易となり、収益向上につながる。